

デジタルヘルスの成否を握るクラウド・セキュリティの国際動向

国内ではビッグデータ活用におけるビジネスの側面が声高に叫ばれる一方で、セキュリティやプライバシー（個人情報保護）について認識や知識は欧米から大きく遅れをとっています。なかでも、患者のカルテ（医療情報）やレセプト（診療報酬明細書）、ゲノム情報などパーソナルデータを数多く扱う健康・医療分野では、データの保護・管理は最重要の課題となっています。

今回は、デジタルヘルスやクラウド・セキュリティをテーマに、“井の中の蛙”にならないよう、最新の国際動向を知り、学び、ビジネスに役立てる知識を得てもらうことを目的としております。

■プログラム

(16:00~16:45)

デジタルヘルスとクラウド・セキュリティの最新国際動向について

笹原 英司 氏

一般社団法人 日本クラウドセキュリティアライアンス 代表理事 / 在日米国商工会議所 ヘルスケアIT小委員会 委員長

(16:45~17:00)

フューチャーセッション

◇進行

卯津羅 泰生 (健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス 事業化グループ 連携促進コーディネーター)

◇コアパースン

笹原 英司 氏

(一般社団法人 日本クラウドセキュリティアライアンス 代表理事 / 在日米国商工会議所 ヘルスケアIT小委員会 委員長)

【講師略歴：笹原英司】

特定非営利活動法人ヘルスケアクラウド研究会・理事、一般社団法人日本クラウドセキュリティアライアンス・代表理事、在日米国商工会議所ヘルスケアIT小委員会委員長。旧労働省（八王子労働基準監督署含む）、日米のメディア関連企業を経て、B2C/B2Bのデジタルマーケティング実務と、健康医療/介護福祉/医薬品/ライフサイエンス分野のITガバナンス関連調査研究を行った実績を有する。また東日本大震災後は、東北地方の介護福祉/健康増進/ICT関連ソーシャルビジネス新規立ち上げ支援活動を行っている。

【日時】2018年11月12日(月)

16:00~17:00

【場所】iKAfE (健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス 三宮拠点)

兵庫県神戸市中央区雲井通5-3-1

サンパル7階

[JR三ノ宮駅、東口徒歩3分]



【参加費】無料

定員:30名

(注)事前申込制

定員になりしだい締め切らせていただきます。

■主催

健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス

■お問い合わせ & お申込み先 ★メールでお願いいたします。

※なお、メールには、御氏名、御所属、御連絡先電話番号を必ずご記入ください。

健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス 三宮拠点 卯津羅 (ウツラ)

E-Mail: rc-ikafe-info@ml.riken.jp